

高等学校商業科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1 経済事業を通じて社会に貢献することを目的に企業を起こそうという創造的な精神。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	2 銀行等に当座預金をしている企業や個人が、その銀行等に対して、小切手を持参した人に、小切手に示された金額を自分の当座預金口座から支払うよう委託する証券。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	3 ブランド品の古い在庫や、サイズ不ぞろい品など、従来の販売店では販売できない商品を販売することができる。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	4 目の前にある事象や情報について、まずはそれが本当に正しいかという疑問を持ち、じっくり考察したうえで結論を出す思考法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	5 (1) 2,863,167 [円] (2) 3,880,000 [円]		5
2	1 ・他者との討論により課題の解決策の考案などを行う学習活動。 ・他者の考えに耳を傾け、対立する意見であってもそれを踏まえながら自己の考えを整理し伝える学習活動。 ・地域を学びのフィールドとして、様々な職業や年代の地域住民などつながりをもちながら信頼関係を構築し、協働して課題の解決などに取り組む学習活動。 ・職業資格の取得やコンクールへの挑戦などを通して、自ら学ぶ意欲を高める学習活動。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各5×2
	2 ① 企業会計 ② 改正 ③ 例題 ④ 適正 ⑤ 英語表記		各2×5
	1 SPAは、小売段階から商品企画、生産、物流まで、商品供給に関わる全ての活動を1社で統合して展開する経営形態をとることを特徴としている。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	2 ・需要の状況などに応じて、臨機応変に価格を変更することができる。 ・画一的な価格設定をする場合よりも、売上高を上げることができる。	1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	3 原因 ・技術革新 ・消費者の好みの変化 ・政府による規制 検討事項 ・技術革新を伴った全面的な改良 ・生産と販売の中止 ・販売促進のコストの削減 ・適切なりポジショニングの実施	1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各6×2

高等学校商業科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点
4	1 福利厚生〔制度〕		5
	2 マツダ株式会社がアフラ・マズダーを自動車文明の始原的シンボルと捉え、世界平和を希求し自動車産業の光明となることを願って社名を「マツダ」と名付けたように、イメージやデザイン、メッセージの開発と発信を通じて、企業の独自性やあるべき姿を顧客や従業員に対して訴求し、企業の存在意義を高めるため。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8
	3 基本的な商品やサービスは無料で提供して顧客を呼び込み、付属品や追加的な機能については有料とするビジネスモデル。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
5	1 インサイダー取引		5
	2 求め方 実際に支払った利息 $2,000,000 \times 0.05 = 100,000$ 利息制限法における最高限度の利息 $2,000,000 \times 0.15 \div 12 = 25,000$ したがって $100,000 - 25,000 = 75,000$	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	金額 75,000 [円]		5
	3 (1) クーリング・オフ〔制度〕	クーリングオフ もよい。	5
(2) 消費者乙は、浄水器販売員甲が「水質検査の結果が問題になっており、このままだと健康によくないですよ。」と不実告知を行い、乙が誤認したことを主張したと考えられる。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	10	
6	1 (1) 80,760,000 [円]		5
	(2) 70,560 [円]		5
	2 (1) 1,254,400 [円]		5
	(2) 800,000 [円]		5
	(3) 1,680,000 [円]		5
	(4) 330,400 [円]		5
	7	1 22 [GB]	
2 オ		5	
3 600		5	
4 (1) ク		各 3 × 5	
(2) ア			
(3) エ			
(4) サ			
(5) ス			

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]			採 点 上 の 注 意	配 点
8	過程	学習活動	指導上の留意点 (◆努力を要する状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準 (評価方法)	
	導入	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の目標を確認する ○前時に各グループが作成したレポートのうちから全員で取り組む1本のレポートとして選ばれたものを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の目標を踏まえ、本時の授業のゴールと一連の流れを意識させる。 ○全員による投票の結果、本時の授業で取り組むテーマが「コンビニスイーツ」であることを伝える。 		
	展開	<ul style="list-style-type: none"> ○前時の授業で「コンビニスイーツ」の市場調査結果をまとめたグループが説明をし、それを他の生徒が聞く。 ○「コンビニスイーツ」に関する市場調査結果であるデータまたはアンケート記述を分析する。(個人及びグループ) <ul style="list-style-type: none"> ・これらの情報から分かることを個人でワークシートに記入する。 ・個人で考えた内容をグループで共有し、グループで再考し、ワークシートに記入する。 ○販売戦略を考える。(グループワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・分析から得られたニーズを基に、ターゲット及びコンセプトについて話し合い、販売戦略を立案し、ワークシートに記入する。 ○キャッチフレーズを考える。(グループワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・前時にまとめた市場調査の情報から立案し、ワークシートに記入する。 ○発表に向けて資料を作成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション作成ツールを用いて発表資料を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○説明するグループに、どのような観点で資料をまとめたのかが分かるように簡潔に説明させる。また、他の生徒に説明についての質問を促す。 ○机間指導を行い、必要に応じて次の3つの視点を参考にさせるなどして、生徒の考えが多く出るようにファシリテートする。 <ul style="list-style-type: none"> ・グラフにおいて特徴的な部分について注目させる。 ・複数のグラフにおいて傾向や関連性を見出すことができるように留意させる。 ・ワークシートに記入させた気付きを基に顧客のニーズを読み取らせる。 ○机間指導を行い、必要に応じて次の4つの戦略を参考にさせるなどして、生徒の考えが深まるようにファシリテートする。 <ul style="list-style-type: none"> ・コスト・リーダーシップ戦略 ・差別化戦略 ・集中戦略 ・ブルー・オーシャン戦略 ◆販売戦略の立案が進まないグループには、まずは顧客のニーズを読み取らせ、ターゲットやコンセプトがニーズに関連したものになっているかを考えさせる。 ○前時にまとめた市場調査の情報から顧客のニーズを考えさせ、キャッチフレーズに結び付ける。 ○発表資料の作成に当たっては、グループ内での役割分担を決めて取り組むように指示する。 	<p>情報の分析を通して課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて販売戦略を立案している。(発表資料)</p>	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の授業を振り返り、個人のワークシートに記入する。 ○次時の学習内容について説明を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習を通して学んだことを個人のワークシートに記入するように指示する。 ○次時のクラス内での発表に向けてグループで役割を分担しておくように指示する。 			

問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。

20